



働きものを、幸せものに。

日総工産株式会社

東証プライム市場 コード6569

2024年3月期 第1四半期

決算説明会資料

2023年8月9日開催予定

2024年3月期 第1四半期 実績

- 売上高、営業利益ともに第1四半期としては上場来、最高
- 営業利益は前年同期比で92.9%増加
- セミコンダクター（メモリ分野等）の在庫調整の影響は継続
- エレクトロニクスの部品需要は低調も一部回復傾向
- エンジニアの売上高は前年同期比で増収
- 新卒エンジニアは7月から配属本格化

1

2024年3月期 第1四半期 **決算概要**

2

2024年3月期 第1四半期 **当社の活動概況**

3

セグメント別業績について

4

今後の見通し(2024年3月期)

5

株主還元方針

6

補足資料



1

2024年3月期 第1四半期 決算概要

アカウント戦略からインダストリー戦略へ

Society5.0を牽引する産業（インダストリー）へ、育成・人材輩出を通して貢献していく

アカウント戦略

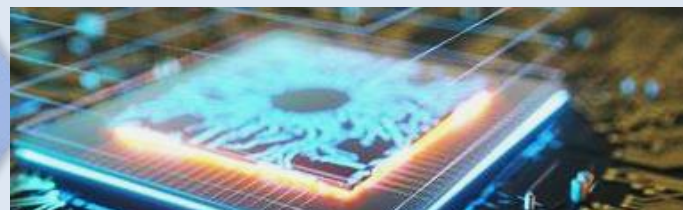


インダストリー戦略 Society 5.0を牽引する産業



オートモーティブ
インダストリー

自動車/
EV関連



セミコンダクター
インダストリー

半導体/
半導体製造装置



エレクトロニクス
インダストリー

通信機器/
電子部品

これまで当社は、日本のものづくりの成長への貢献を目指し、お客様を個でとらえ、対象のお客様のニーズに集中的に応えるというアカウント戦略を採用してまいりました。

今後は、技術革新や環境問題などを背景に加速度的に産業構造が変化していくため、当社が注力する各インダストリーのニーズに合わせた人材育成を通じて、新たなお客様のニーズにも積極的かつスピーディに応えてまいります。

2024年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト



(単位：百万円)

ポイント

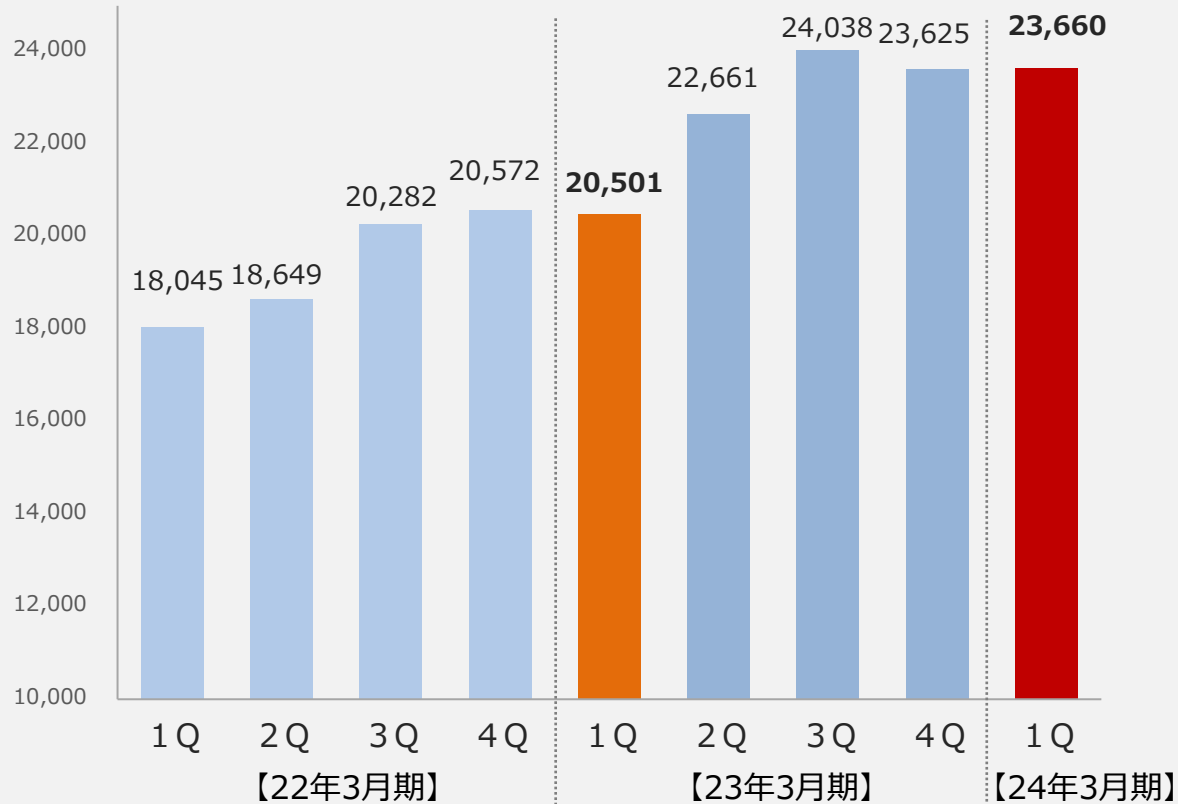
営業利益、対前年同期比92.9%増加

- 在籍数の増加、オートモーティブでの緩やかな稼働回復もあり売上高は、15.4%増加。
- その他の事業（介護・福祉系サービス）は前年同期比で増収増益。

	23年3月期 第1四半期		24年3月期 第1四半期		対前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	20,501	100.0%	23,660	100.0%	3,158	15.4%
売上総利益	3,114	15.2%	3,722	15.7%	608	19.5%
販管費	2,854	13.9%	3,221	13.6%	367	12.9%
営業利益	259	1.3%	500	2.1%	241	92.9%
経常利益	313	1.5%	511	2.2%	197	62.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	182	0.9%	316	1.3%	134	73.8%

売上高

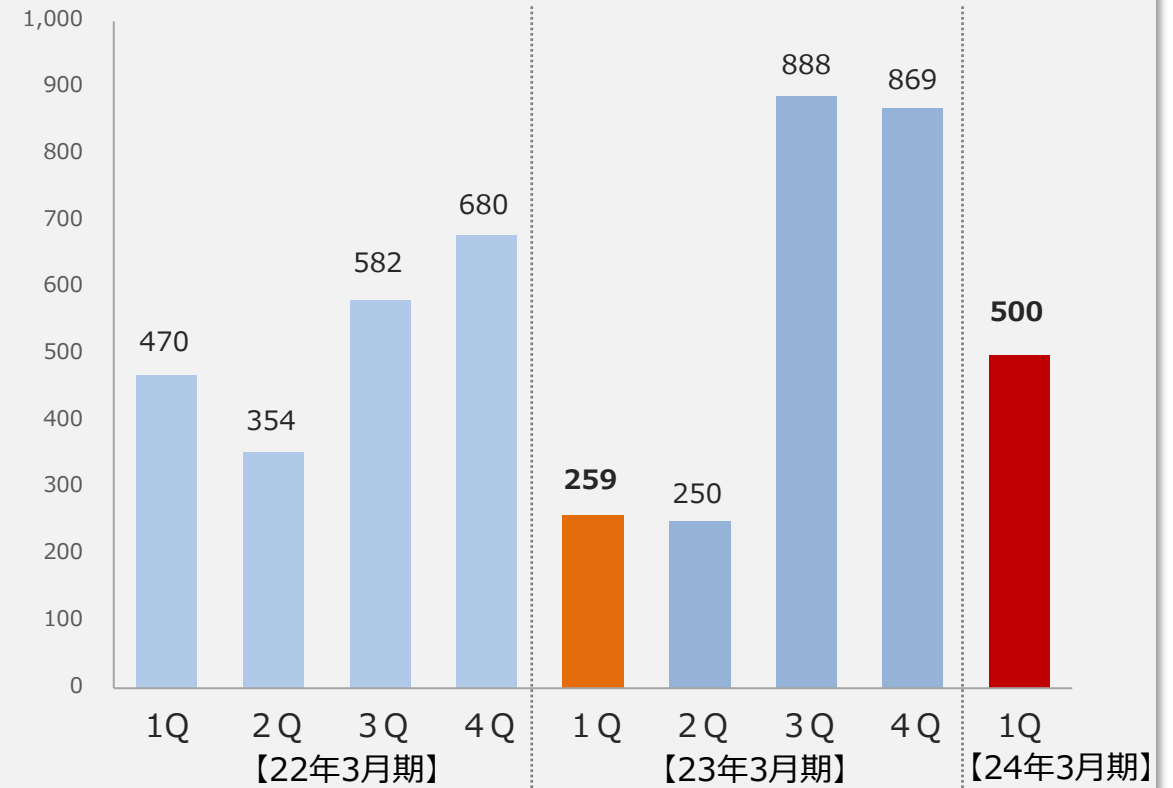
(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)

対前年同期比92.9%増加



2024年3月期 第1四半期 単体業績ハイライト



売上高について

稼働回復で対前年同期比9.2%増加

在籍数の増加、オートモーティブでの緩やかな稼働回復もあり売上高は、前年同期比で増加。

費用・利益面について

売上総利益、14.1%増加

- オートモーティブでの部品不足の影響は一部継続も、緩やかな稼働回復もあり、前年同期比で売上総利益率が0.7ポイント改善。
- 採用費を効率化、販管比率が前年同期比で0.1ポイント改善。

(単位：百万円)

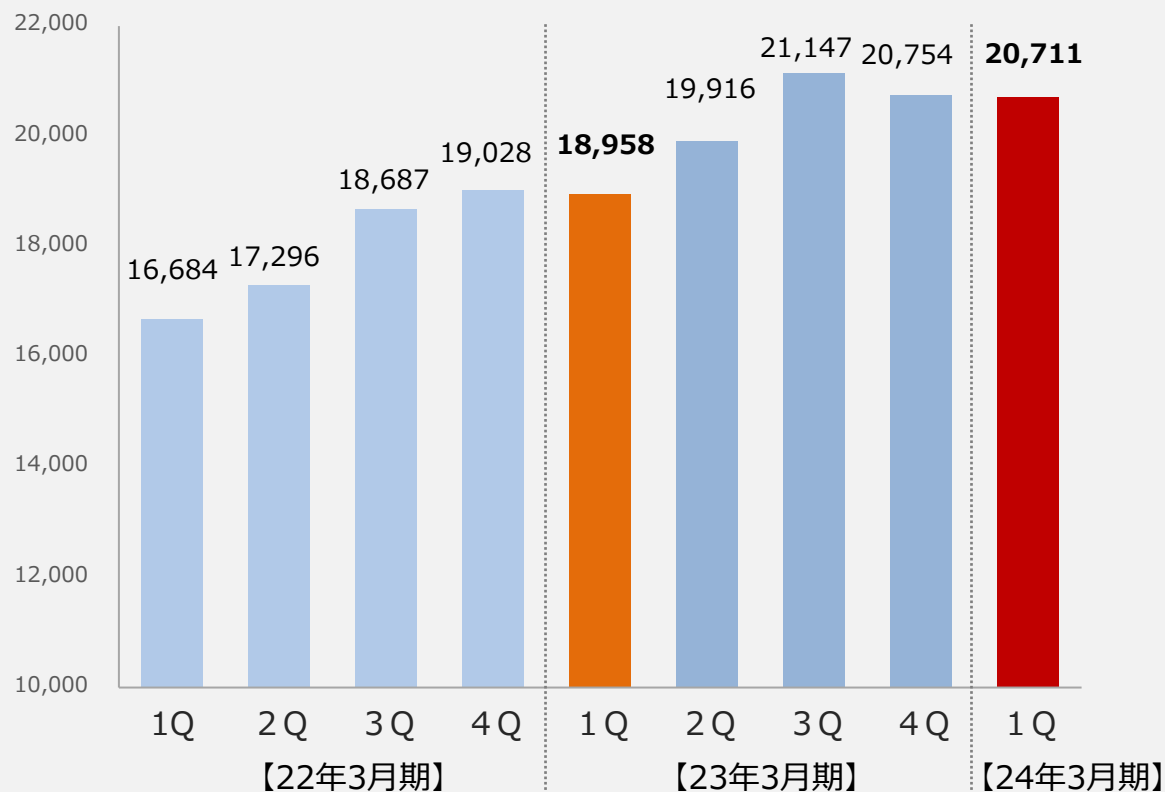
	23年3月期 第1四半期		24年3月期 第1四半期		対前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	18,958	100.0%	20,711	100.0%	1,753	9.2%
売上総利益	2,949	15.6%	3,365	16.3%	416	14.1%
販管費	2,685	14.2%	2,912	14.1%	226	8.4%
営業利益	263	1.4%	453	2.2%	189	72.0%
経常利益	310	1.6%	465	2.2%	154	49.9%
四半期純利益	190	1.0%	299	1.4%	109	57.3%

2024年3月期 四半期単位の単体業績



売上高

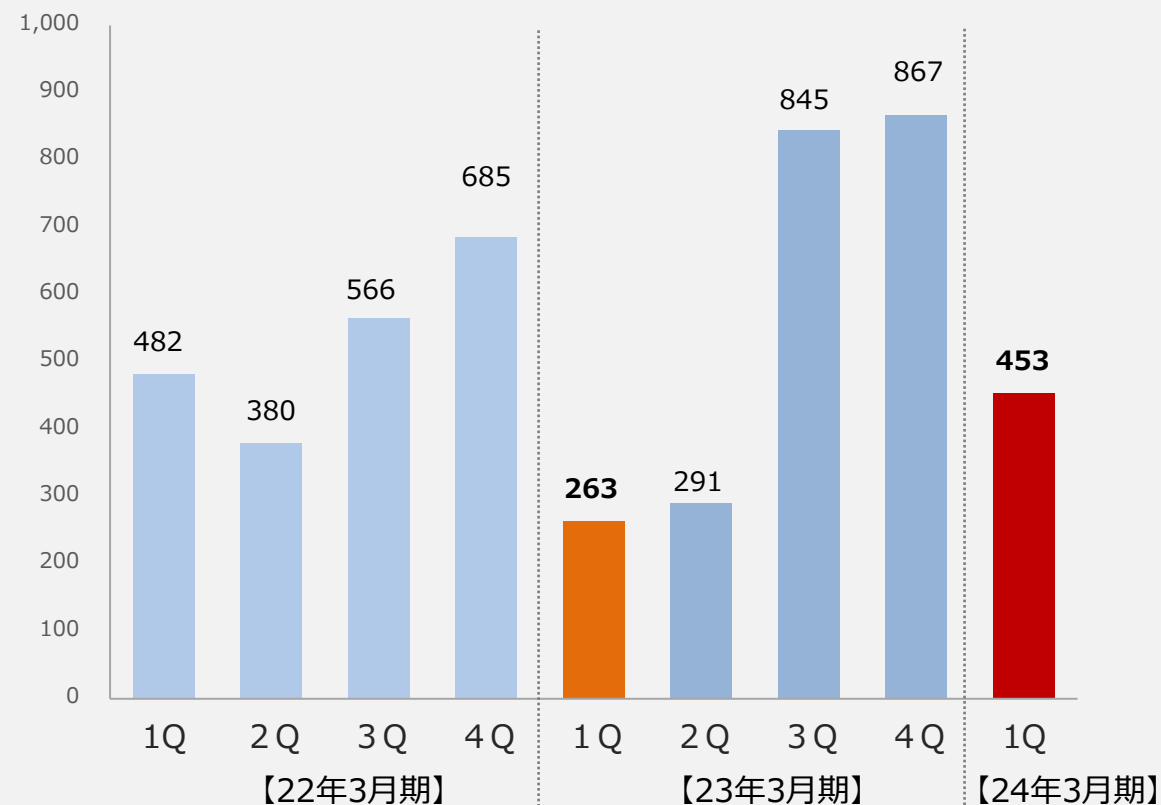
(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)

対前年同期比72.0%増加





2

2024年3月期 第1四半期

当社の活動概況

2024年3月期 第1四半期 単体業績サマリー



単体業績サマリー

売上高	20,711百万円	(前年同期比 +1,753百万円 / +9.2%)
営業利益	453百万円	(前年同期比 +189百万円 / +72.0%)

単体各指標サマリー

● 注カインダストリー売上高（前年同期比）

注カインダストリー合計 …+8.1%

- ・オートモーティブ、セミコンダクター、エレクトロニクスの合計である注カインダストリーの売上高は、前年同期比で8.1%増加。

● 期末在籍人数

16,132名（前年同期比+862名）

- ・在籍人数は、前年同期比で862名増加。
- ・オートモーティブを中心に在籍数が増加。

● 一人当たりの月平均売上高

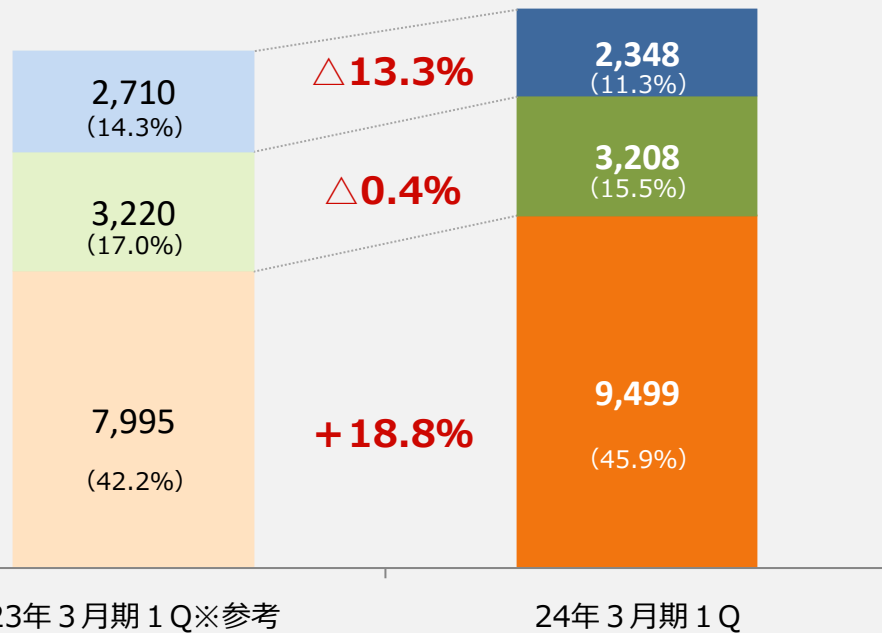
427千円（前年同期比+17千円）

- ・一人当たりの月平均売上高は、オートモーティブでの緩やかな稼働回復、請求単価上昇もあり前年同期比で4.0%増加。

2024年3月期 第1四半期 インダストリー別売上高（単体）

売上高構成比 （単位：百万円）

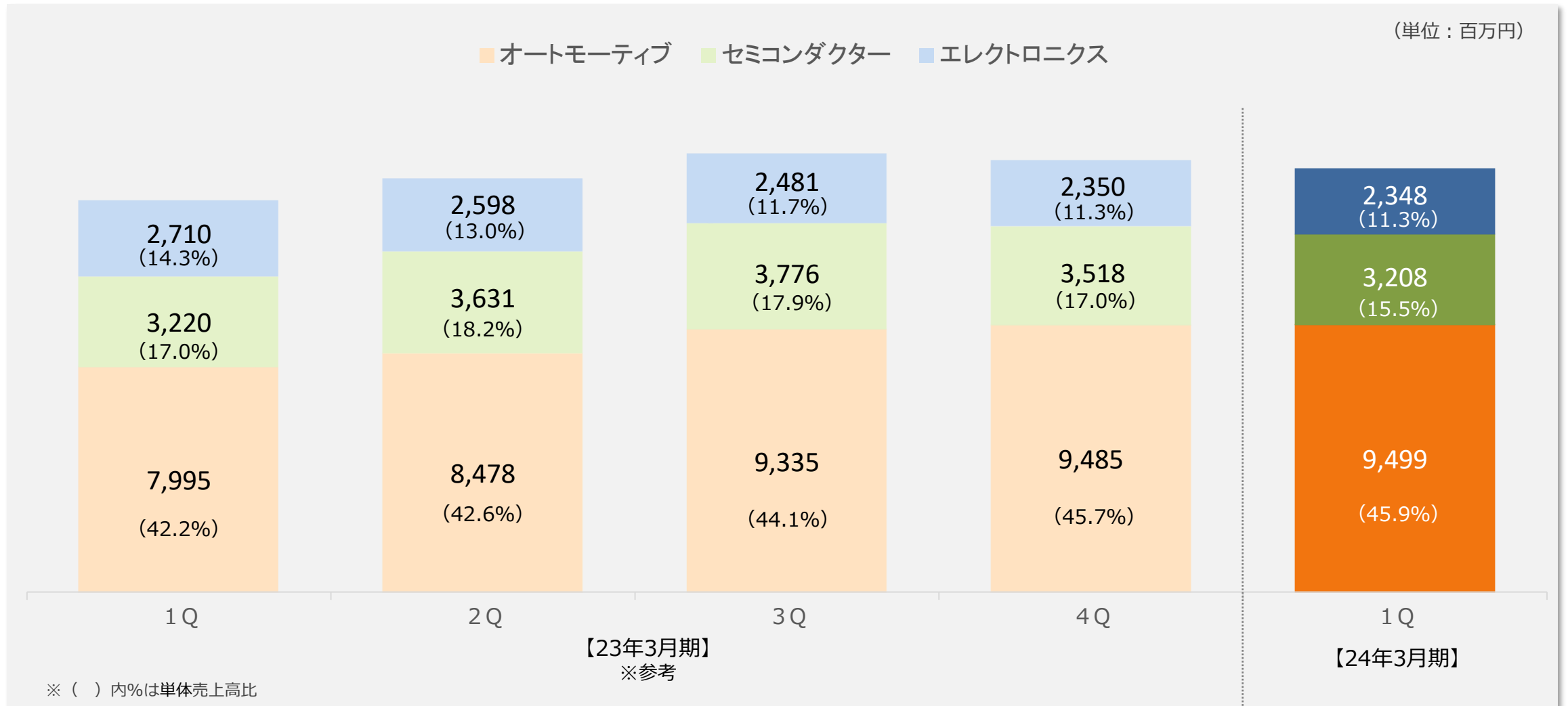
■ オートモーティブ ■ セミコンダクター ■ エレクトロニクス



※（ ）内%は単体売上高比、赤字の%は、前期比伸長率

	売上高	稼働動向	要員動向
エレクトロニクス <small>（電子機器製造業界）</small>	前年同期比で 13.3%減少	低調も一部 回復	低調も一部 回復
セミコンダクター <small>（半導体製造業界）</small>	前年同期比で 0.4%減少	製造装置・ 半導体メモリは低調も パワー半導体は堅調	低調
オートモーティブ <small>（自動車製造・EV関連製造業界）</small>	前年同期比で 18.8%増加	部品不足の 影響は一部 継続	堅調

2024年3月期 四半期単位インダストリー別売上高（単体）

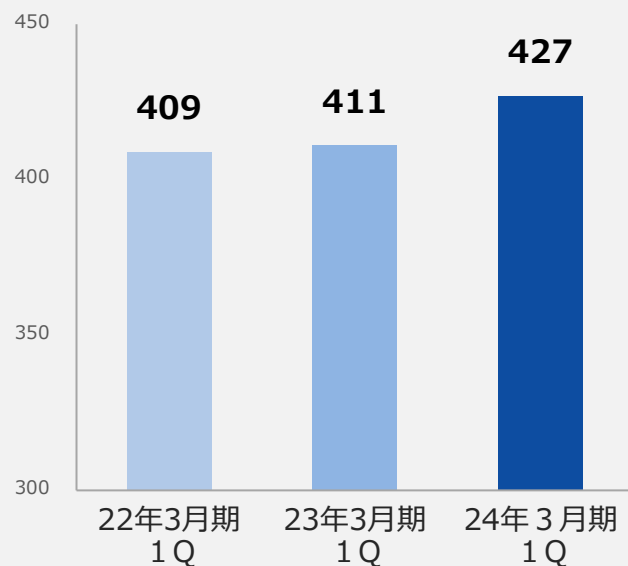


一人当たりの月平均売上高（単体）

- 2024年3月期 1Q累計 一人当たりの月平均売上高 427千円（前年同期比 +17千円）
- 一人当たりの月平均売上高は、オートモーティブでの緩やかな稼働回復、請求単価上昇もあり前年同期比で増加。

一人当たりの月平均売上高

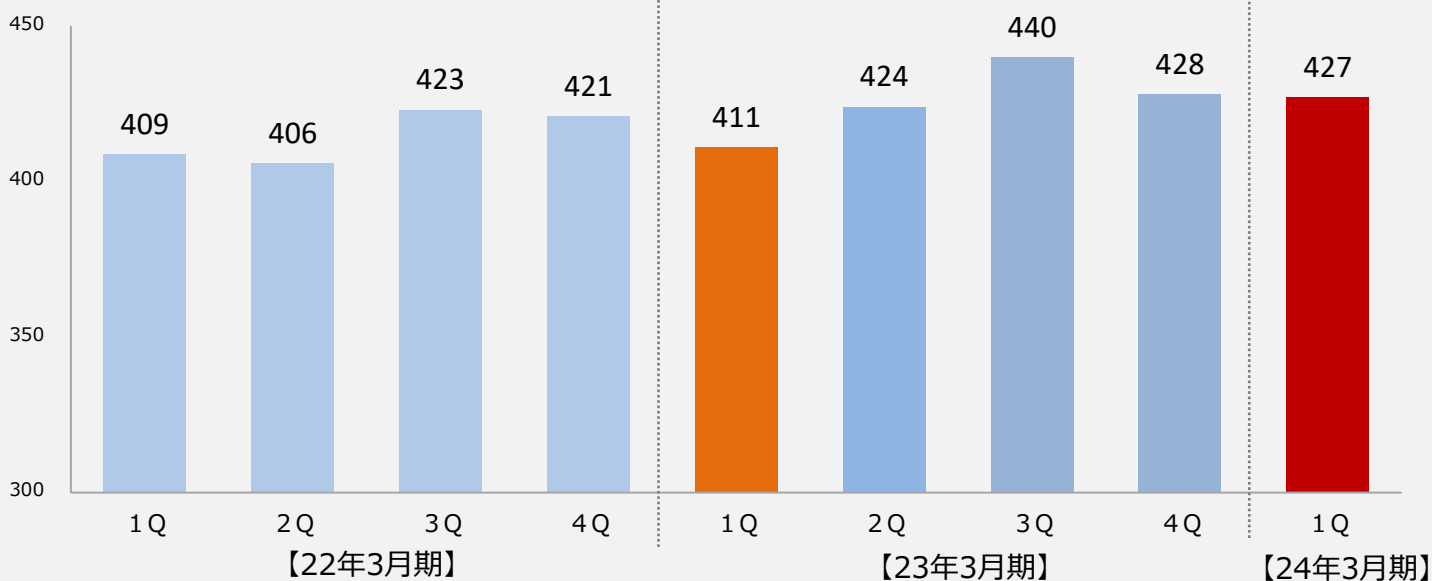
(単位：千円)



一人当たりの月平均売上高

(単位：千円)

(四半期単位)



在籍人数（単体）

前年同期比

+862名（+5.6%）

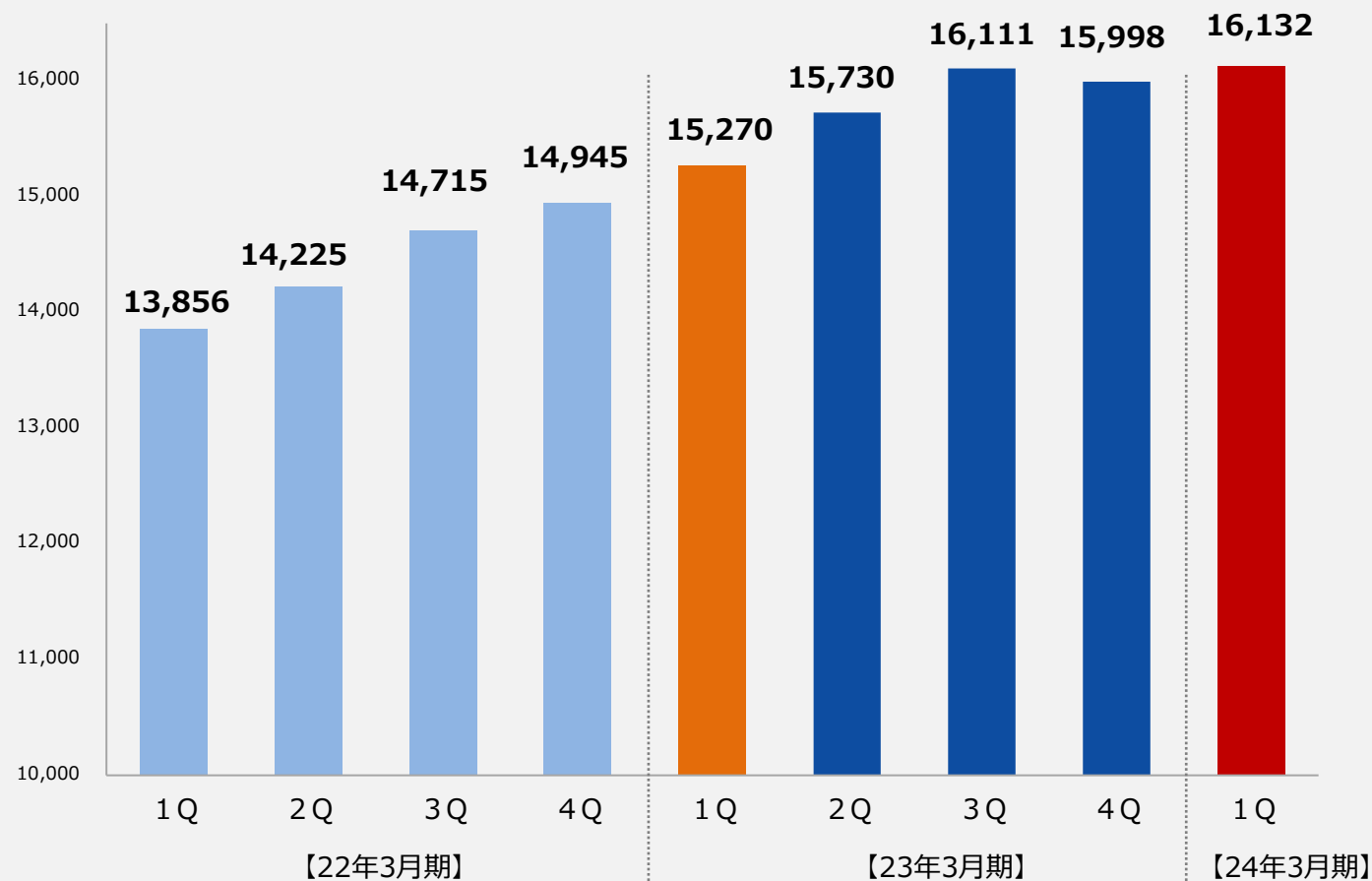
ポイント

上場来、最高在籍達成

- ・ 退社抑制もあり在籍人数は上場来、最高。
- ・ オートモーティブの人材ニーズは堅調、在籍人数増加を牽引。

期末在籍人数

（単位：名）



教育実績（単体）

ポイント

全体の受講者数は、半導体メモリ及びエレクトロニクスの生産減もあり、前年同期比で減少も、毎月の受講者数は増加傾向。新卒については7月以降、配属本格化。

● 2024年3月期 第1四半期 教育実績（延べ人数）

（単位：名）

区分	研修内容	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	前年同期比 比較
（直接系） エンジニア系研修	製造設備保全・製造設備技術 機械設計・生産技術 産業用ロボット特別教育等	515	402	78.1%
（直接系） その他の研修	ものづくり教育 職長教育 危険体感教育等	4,808	4,037	84.0%
間接系研修	ビジネスマナー キャリアアップ ライフプラン 半導体セミナー等	244	241	98.8%
	合 計	5,567	4,680	84.1%

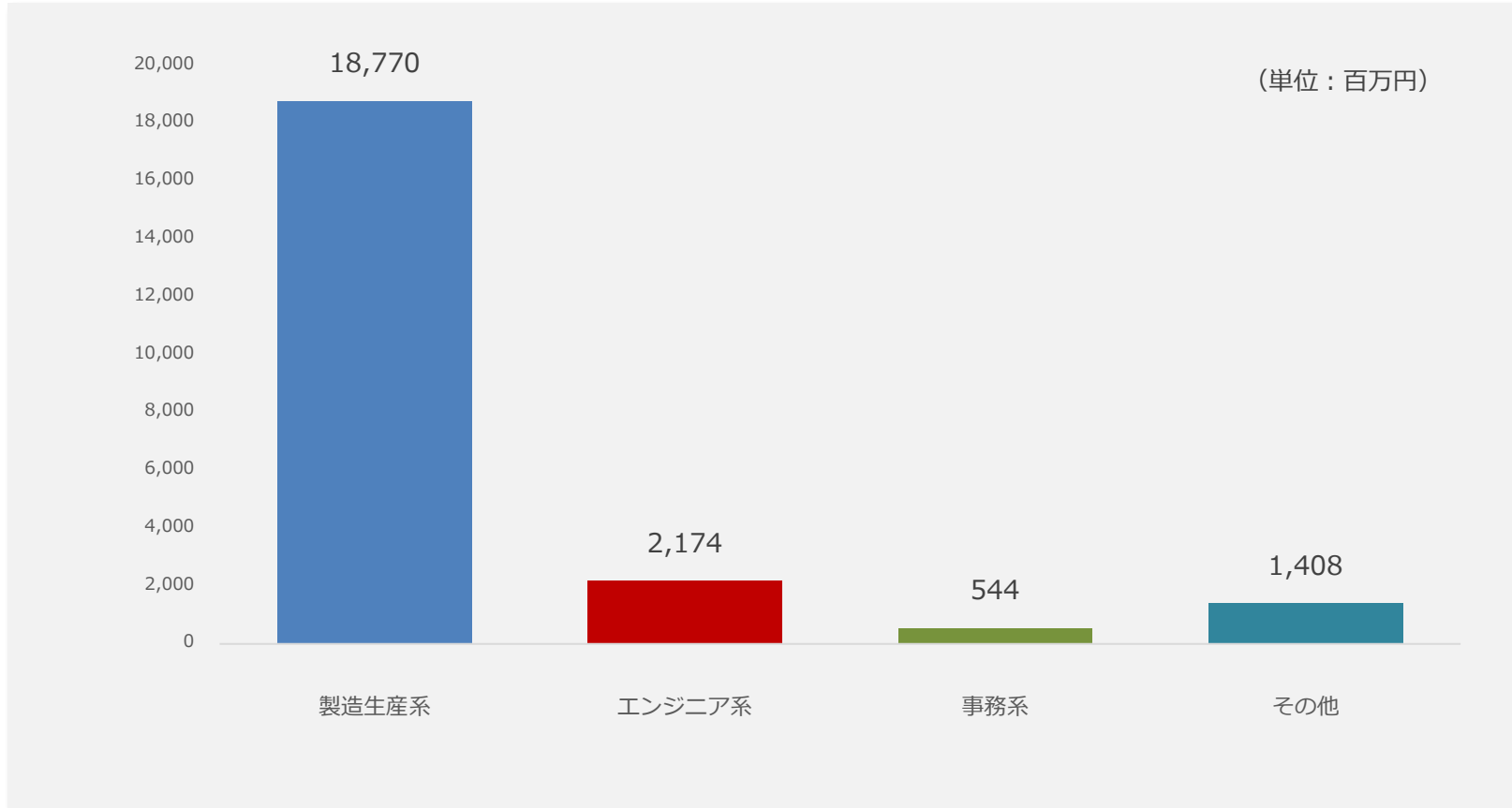


3 セグメント別業績について (2024年3月期 第1四半期)

セグメント（サービス）別売上高



2024年3月期 第1四半期
総合人材サービス事業



2024年3月期 第1四半期
その他の事業



製造生産系人材サービスについて



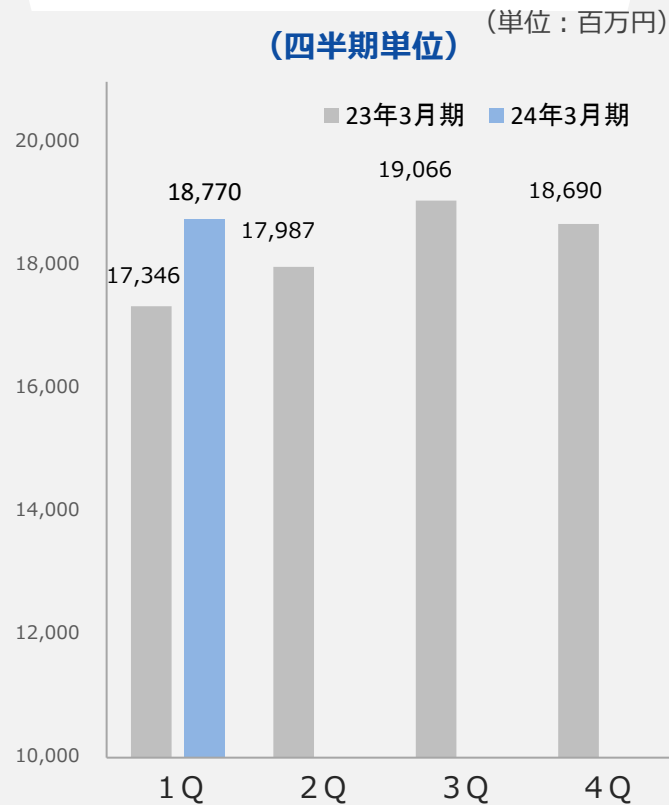
売上高について

1Qの製造生産系の売上高は、在籍人数の増加もあり、前年同期比で8.2%増加。

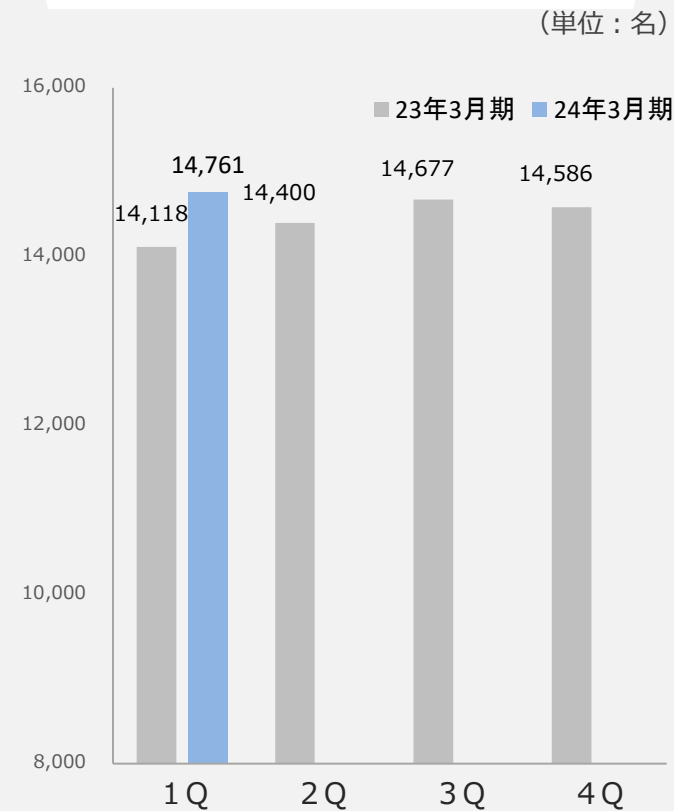
在籍人数について

製造生産系の在籍人数は、前年同期比で643名増加。

製造生産系 売上高



製造生産系 期末在籍人数



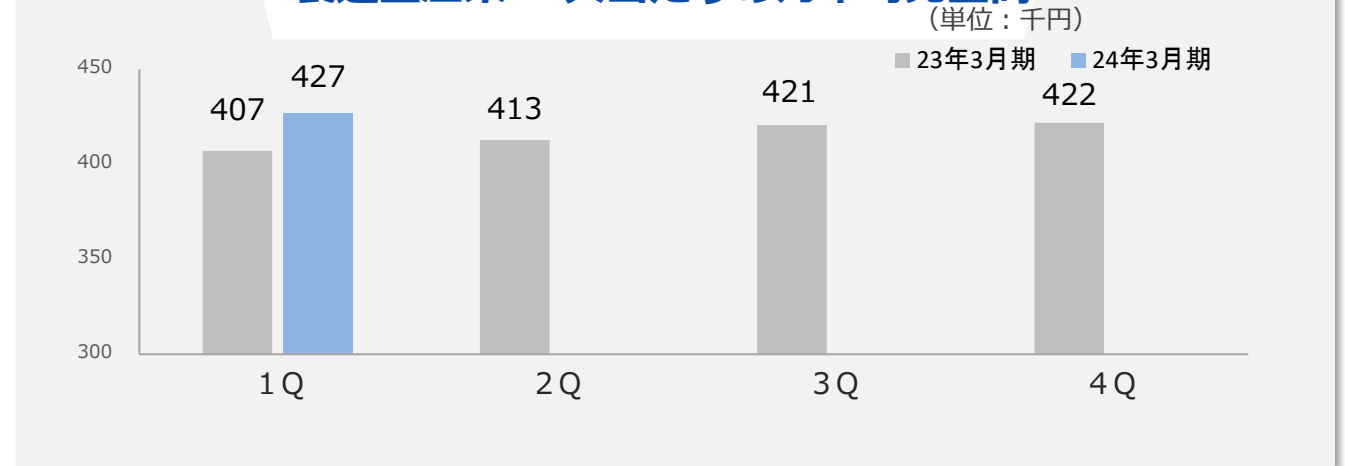
製造生産系人材サービスについて



一人当たりの月平均売上高について

製造生産系の一人当たりの売上高は、前年同期比で4.9%増加。

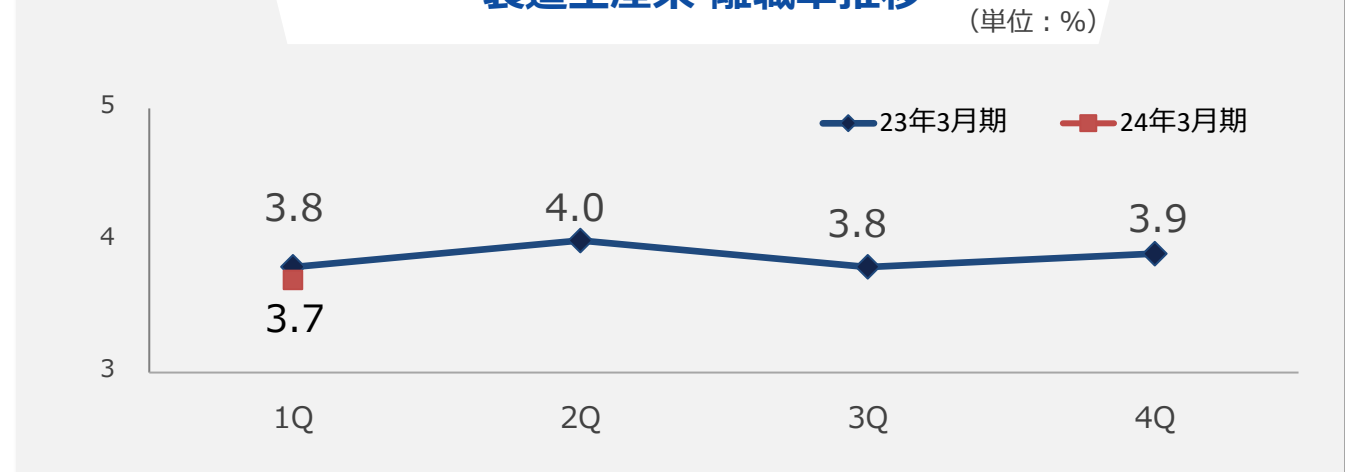
製造生産系 一人当たりの月平均売上高



離職率について

製造生産系の離職率は、前年同期比で0.1P改善。4%未満を維持。

製造生産系 離職率推移



エンジニア系人材サービスについて



売上高について

1Qのエンジニア系の売上高は、在籍人数の増加もあり前年同期比で、19.8%増加。

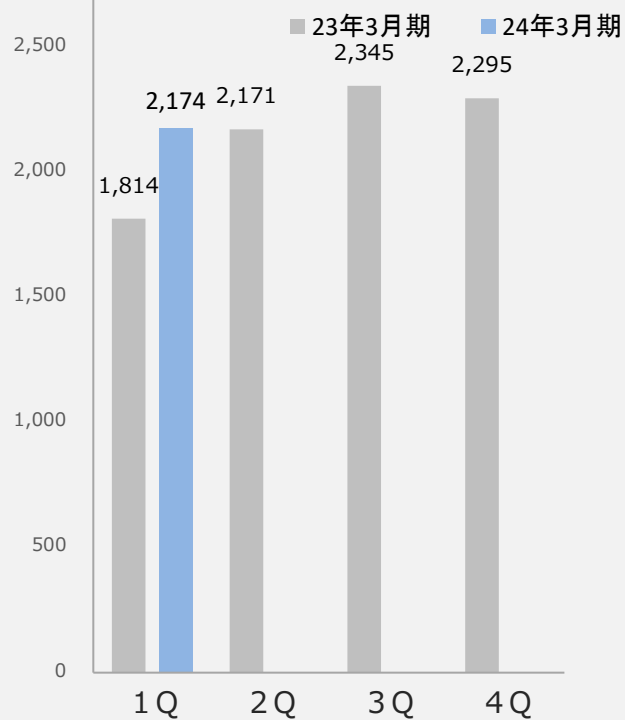
在籍人数について

エンジニア系の在籍人数は、前年同期比で231名増加。半導体メモリ及びエレクトロニクスの生産減もあり、在籍人数の伸びは鈍化。

エンジニア系 売上高

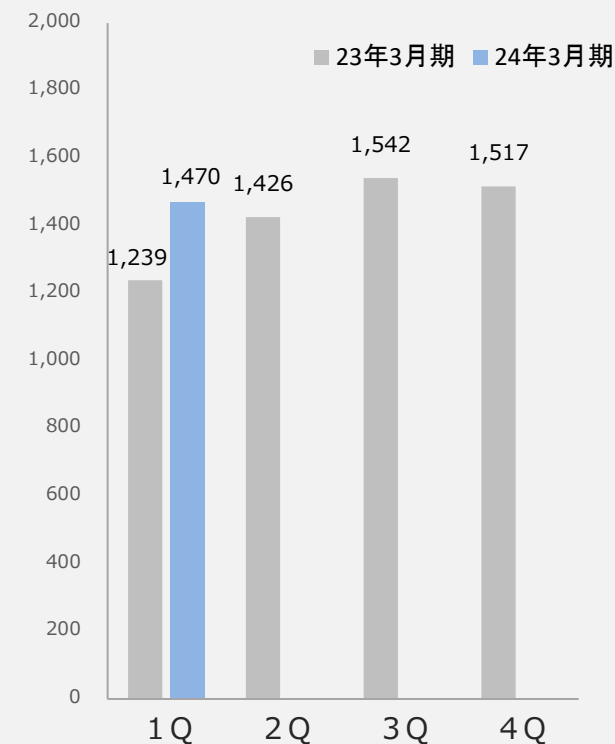
(単位：百万円)

(四半期単位)



エンジニア系 期末在籍人数

(単位：名)

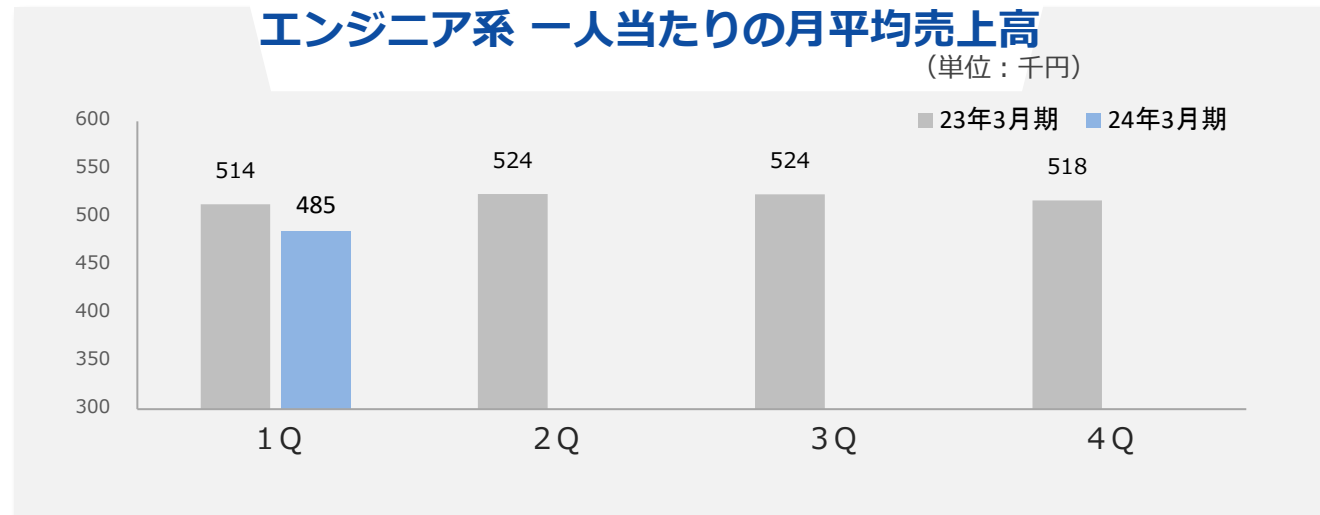


エンジニア系人材サービスについて



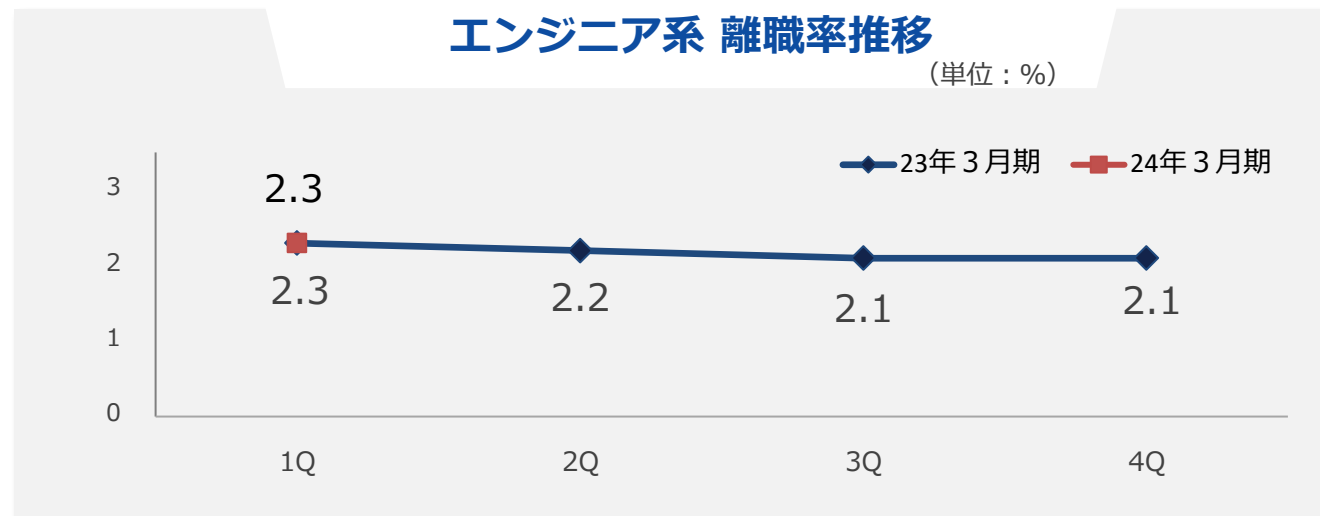
一人当たりの月平均売上高について

エンジニア系の一人当たりの売上高は、半導体メモリの低調もあり、残業・休出時間が減少、前年同期比で5.5%減少。



離職率について

エンジニア系の離職率は、前年同期比、同水準。



エンジニア系人材サービスの成長に向けて



自社研修施設の全国拡大と産官学連携により高付加価値人材を輩出



長野県知事認定訓練校
日総テクニカルセンター中日本
(長野県岡谷市)

苫小牧トレーニングセンター
(北海道苫小牧市)

**東北半導体・
エレクトロニクスデザイン研究会**

2022年11月より参画



豊田トレーニングセンター
(愛知県豊田市)

日総テクニカルセンター九州
(福岡県豊前市)

宮城県知事認定訓練校
日総テクニカルセンター東日本
(宮城県栗原市)



**九州半導体人材育成等
コンソーシアム**

2023年4月より参画

太田トレーニングセンター
(群馬県太田市)

日総テクノセンター
(神奈川県横浜市)



熊本県知事認定訓練校
日総テクニカルセンター熊本
(熊本県大津町)

**中国地域
半導体関連産業振興協議会**

2022年11月より参画

浜松トレーニングセンター
(静岡県浜松市)



自社開発e-ラーニングシステムにより人材育成を高効率化

ポイント

高付加価値人材の育成力強化のため、社員向けの新たな教育コンテンツとして、ものづくり教育・エンジニア育成用のe-ラーニングシステムを開発。

“知るから出来る”をキーワードに、教育分野でのDX化を推進し、教育機会を拡大。
本システムについては社員教育用として社内運用の後、一般向け販売も検討。



Start engineer教材 > 機械基礎コース

測定器講座

30%

本講座では、機械測定における基礎知識、測定方法を学習します。製品・部品の精密な寸法測定、また機械の点検に使用するノギス、マイクロメータ、ハイトゲージについて、その種類や構造、使用方法を順番に...

2023/04/10 18:00 -

Start engineer教材 > 機械基礎コース

工具講座

12%

本講座では、ドライバ(類)、レンチ類、プライヤ類など20種類以上の工具の知識を網羅しています。本講座を受講することで、ドライバ(類)、レンチ類、プライヤ類などの工具を使えるようになります。 &...

2023/04/10 18:00 -

Start engineer教材 > 機械基礎コース

潤滑講座

0%

2023/04/10 18:00 -



Start engineer教材 > 半導体基礎コース

半導体プロセス講座

0%

本講座では、半導体製造の前工程を作業順に学びます。工程や用語、使用する機器などの基礎知識を身に付けるための講座です。講座内容の理解度を確認する「理解度テスト」、受講開始1か月後になったら...

2023/04/20 09:00 -

Start engineer教材 > 半導体基礎コース

半導体前工程概要講座

0%

本講座では半導体製造における前工程の概要を学びます。各工程のプロセス・フローやメカニズムを理解するための講座です。講座内容の理解度を確認する「理解度テスト」、受講開始1か月後になったら受講で...

2023/04/20 09:00 -

Start engineer教材 > 半導体基礎コース

半導体前工程詳細講座

0%

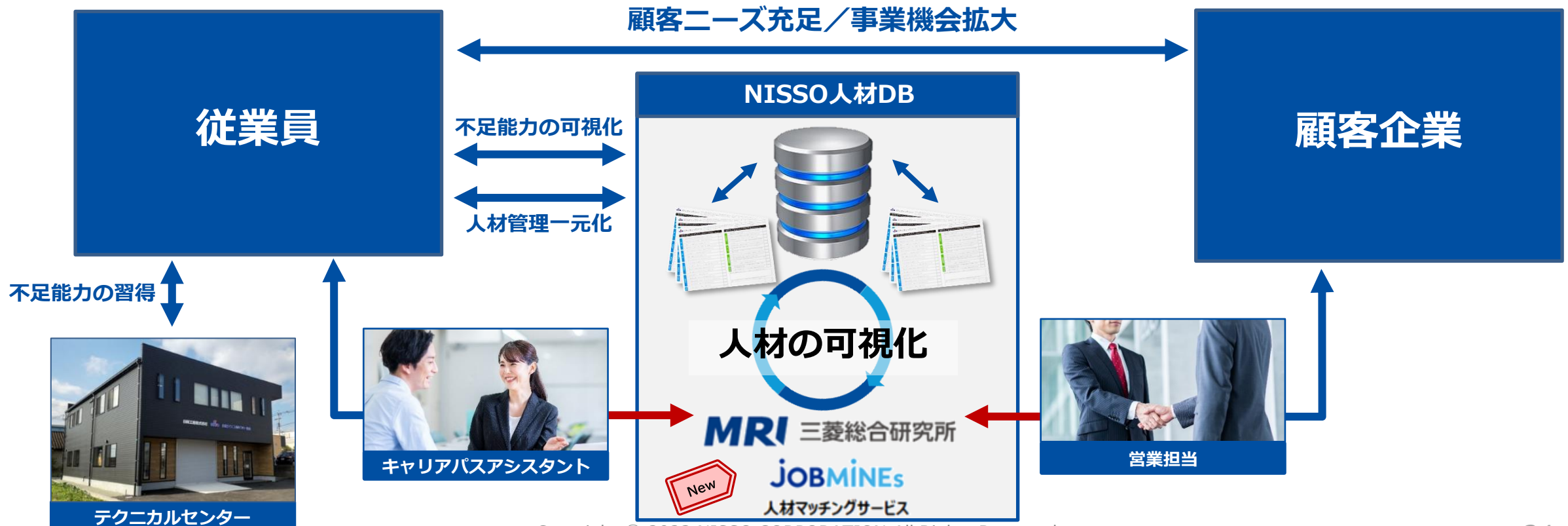
2023/04/20 09:00 -

エンジニア系人材サービスの成長に向けて

半導体製造人材の育成・供給を三菱総合研究所と共同で推進

株式会社三菱総合研究所（MRI）の人材マッチングサービス「JOBMINEs（ジョブマイズ）™」の活用により、半導体製造分野をはじめとしたエンジニア人材の育成・供給を共同で推進。

- 職歴をベースにしたエンジニア候補者とリスキリング対象者の選出が可能。
- マッチング精度の向上と人材の育成を行うことで、社会課題である人材流動化に対応。

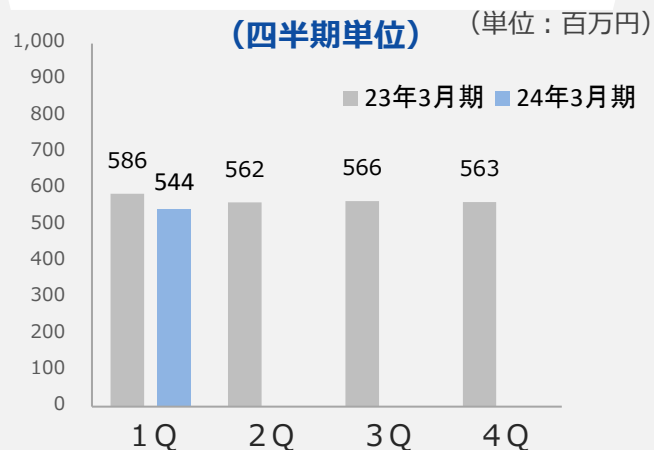


事務系・その他の人材サービスについて

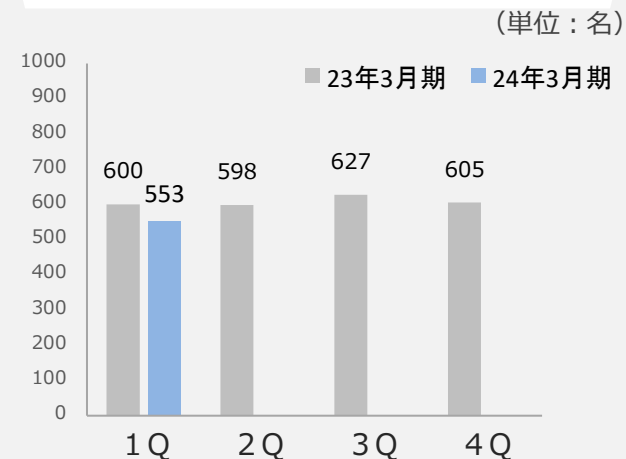
事務系人材サービスについて

1Qの事務系の売上高は、在籍数の減少もあり前年同期比で7.1%減少。

事務系 売上高



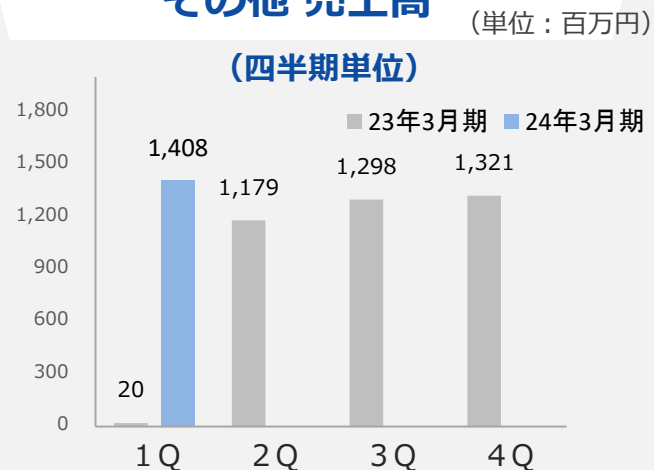
事務系 期末在籍人数



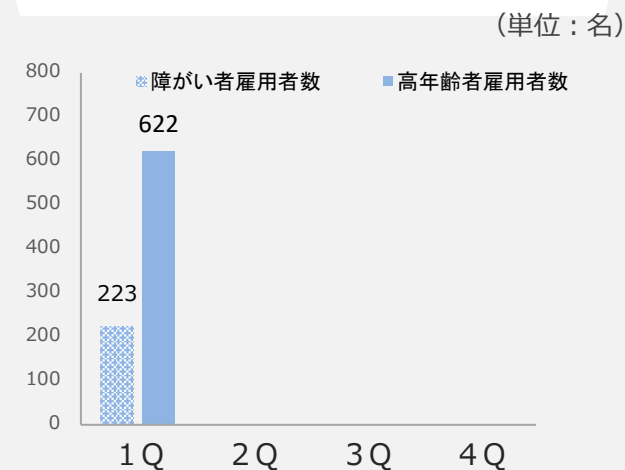
その他の人材サービスについて

- ・株式会社ニコン日総プライムは高年齢者社員の活躍を支援。
- ・高年齢者社員数は622名。
- ・日総ぴゅあ株式会社は、多様な人材が活躍できる職場環境を構築。
- ・障がい者社員数は223名。

その他 売上高



高年齢者・障がい者在籍人数



介護・福祉系サービスについて



ポイント

- 介護施設全体の入居率は、94.5%と高い状態を維持。
- 売上高は、前年同期比で3.8%増加。

● 介護・福祉系サービス実績

(単位：百万円)

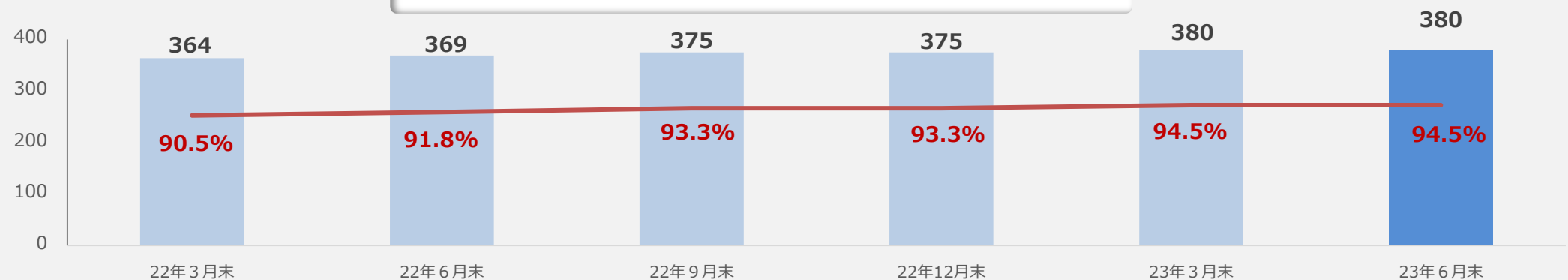
	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	対前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	737	765	28	3.8%

施設入居者数

(単位：名)

■ 入居者数 — 入居率

【1～6号館】 (定数402名)



採用での取り組みについて

当社求人サイトについて

絶対的な集客ツールである専門サイト

「工場求人ナビ」は製造業に特化した求人サイトとして集客を拡大。

今後もユーザビリティ強化を継続。

URL: <https://www.717450.net/>

「engineer works」は製造系エンジニアからITエンジニアの領域まで、掲載職種を拡大し充実化。

URL: <https://www.717450.net/special/engineerworks.html>



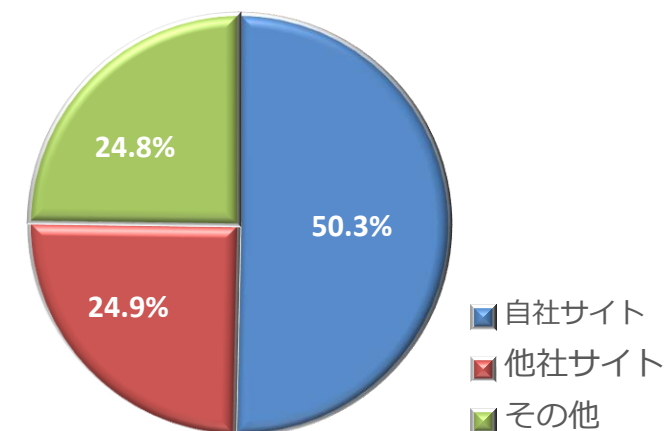
メディアチャネルと特性

オウンドメディアシェア50%以上

自社求人サイトを中心としたメディア運用により、募集費を抑制した効率的な採用を実施。

1Qの応募シェアの約50%以上はオウンドメディアにて集客。

応募シェア(2024年3月期1Q)



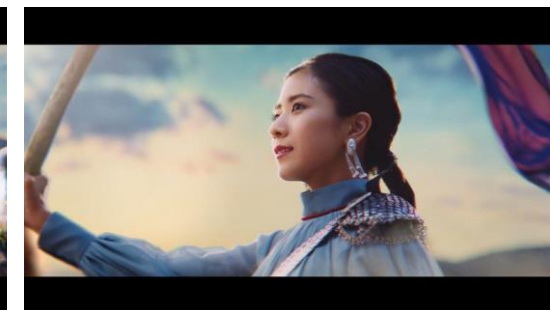
採用での取り組みについて

TVCMプロモーション

自社求人サイト「工場求人ナビ」の認知度向上を図るため、女優、黒島結菜さんを起用したテレビCMによるプロモーション活動を継続実施。

その効果もありユーザー数は拡大。（前年同期比29%アップ）

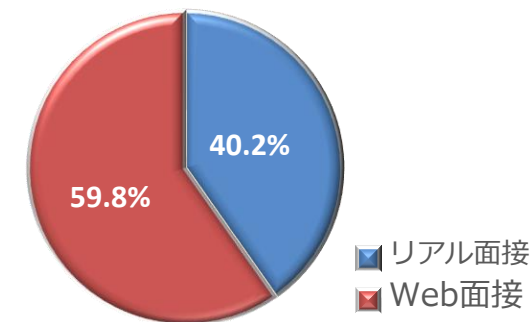
URL: <https://www.717450.net/cm/>



ハイブリット型採用面接

求職者のニーズに応えるため、来場によるリアル面接とWeb面接を併用。面接稼働率を向上させるため、どちらのニーズにも対応できる面接担当を育成し配置。

面接比率（2024年3月期1Q）



ブランディング戦略 SNS活用他

SNS・動画コンテンツを活用した認知拡大と応募獲得を強化。各SNSの特性を活かした情報発信を実施。

twitter



YouTube



Facebook



TikTok



LINE



日本ものづくりワールド2023に初出展

第1回ものづくりODM/EMS展に出展

当社の事業内容の理解促進を目的として、2023年6月21日（水）から6月23日（金）まで東京ビッグサイトで開催された日本ものづくりワールド2023第1回ものづくりODM/EMS展に出展。

技術系メーカーを中心に約1,000名の方が来訪。
当社が目指す、高付加価値領域の拡大に向けて今後も引き続き展示会への出展を計画中。



展示会概要 | コンテンツの内容

日総テクニカルセンター東日本VR

当社の強みとする教育をアピール
現場へ足を運ぶことなく、VR上で
研修施設を見学



AI

当社で取り組んでいるAIサービス
のご案内
実際にAIで異物検知を体験



セミナー

「労働市場」「派遣市場」の2テーマ
用意し、1時間に1回、交互にセミナー
を実施



日総グループ成長サイクルの実現に向けて



— 急激な顧客環境変化 —



EV化やDX化への対応

積極的な産官学連携

- ・東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会
- ・中国地域半導体関連産業振興協議会
- ・九州半導体人材育成等コンソーシアム

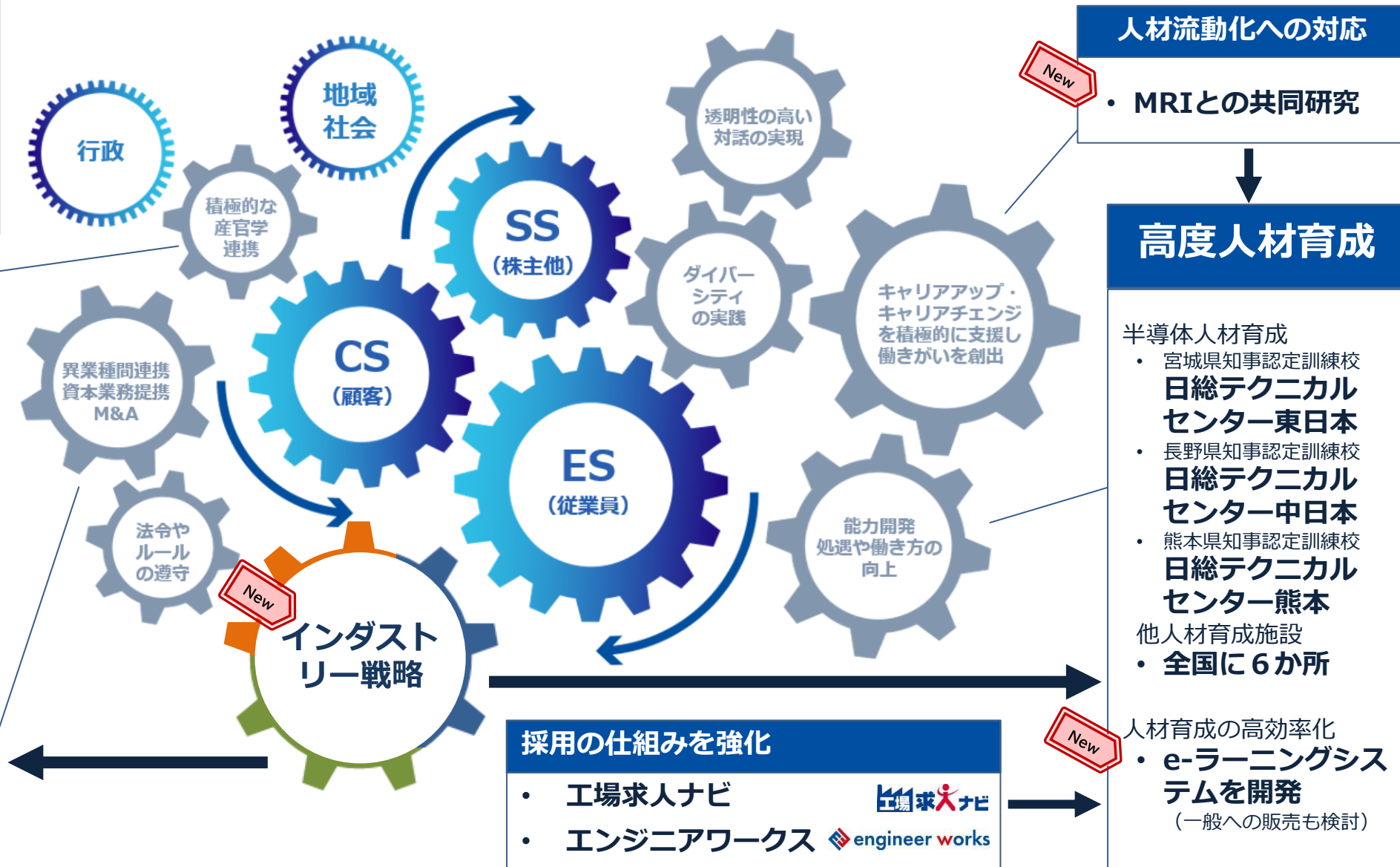
New

新たな接点の獲得

- ・ものづくりワールド2023への出展（当社の事業内容の理解促進）

異業種との連携

- ・ドクターズとの資本業務提携
- ・インターステラテクノロジズへの出資・パートナーシップ協定



4 今後の見通し（2024年3月期）

2024年3月期 通期連結業績予想



通期連結業績予想では、自動車での稼働回復に加え、P Cや通信機器関連の部品需要は徐々に回復すると予想、また半導体メモリ分野等では在庫調整による影響が残るものの、増収増益を見込んでおります。

■ 2024年3月期通期連結業績予想数値（2023年4月1日～2024年3月31日）

（単位：百万円）

	23.3期実績		24.3期予想		対前期比	
	実績	百分比	予想	百分比	増減額	増減率
売上高	90,827	100.0%	100,000	100.0%	9,172	10.1%
営業利益	2,268	2.5%	3,600	3.6%	1,331	58.7%
経常利益	2,349	2.6%	3,600	3.6%	1,250	53.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,622	1.8%	2,300	2.3%	677	41.8%

業界動向 ※当社独自予測



	オートモーティブインダストリー (自動車製造・EV関連製造業界)	セミコンダクターインダストリー (半導体製造業界)	エレクトロニクスインダストリー (電子機器製造業界)
--	-------------------------------------	------------------------------	-------------------------------

上期	設備投資	徐々に拡大	拡大	横ばい
	生産動向	生産の増加は足踏み	製造装置・メモリは低調 パワー半導体は堅調	セミコンダクターと連動し低調
	稼働動向	部品不足の影響は継続	稼働は低調	稼働は低調
	要員動向	堅調	低調	低調
下期	設備投資	拡大	更に拡大	徐々に拡大
	生産動向	部品不足も解消し繁忙	製造装置は緩やかに回復 メモリは低調	セミコンより遅れ回復
	稼働動向	稼働は完全に回復	製造装置は緩やかに回復 メモリは低調	セミコンより遅れ回復
	要員動向	堅調	来年を見据えた人材ニーズが急増	セミコンに続いて徐々に増加



5 株主還元方針

株主還元方針

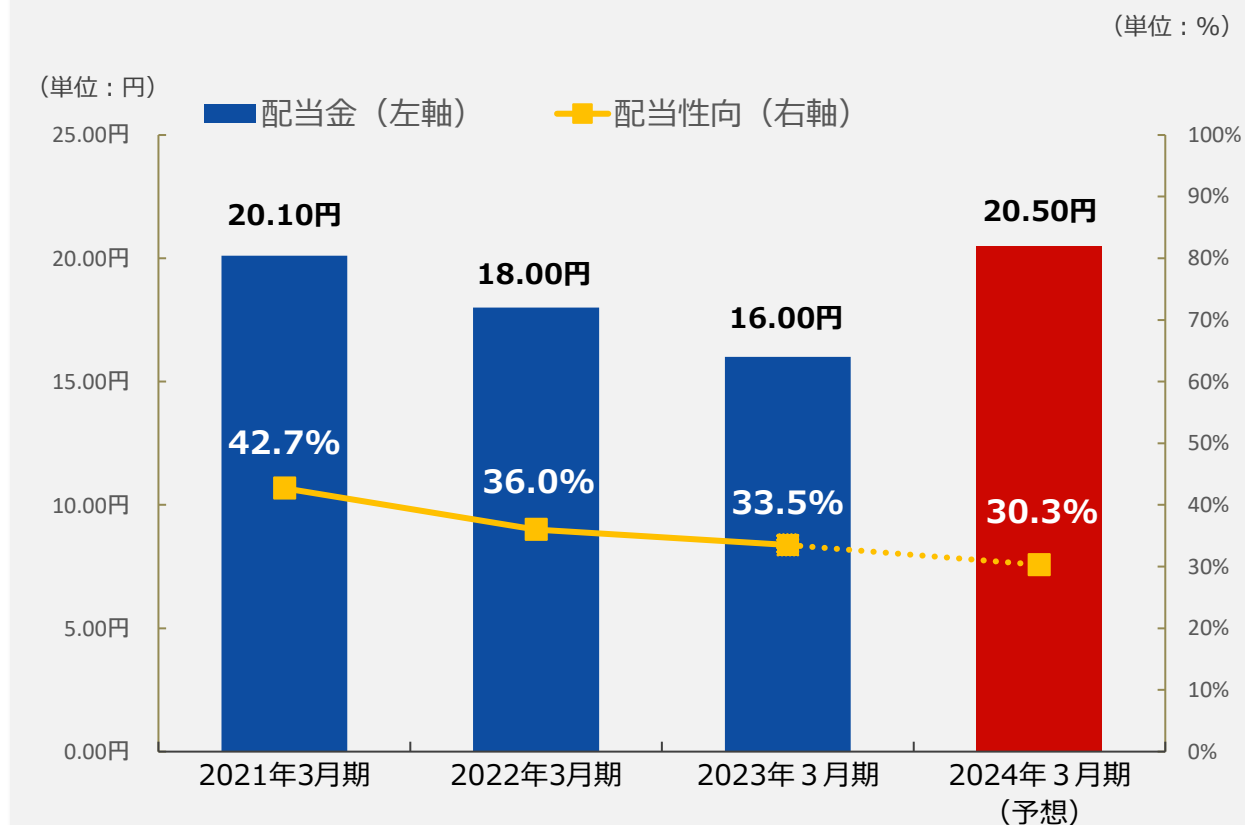
基本方針

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%以上を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

2024年3月期の配当予想

一株当たり配当金額は20.50円を（連結配当性向は30.3%）を予定しております。

配当金と配当性向



※2021年3月期の配当金には、創業50年記念配当5円00銭を含んでおります。

6 補足資料

連結貸借対照表

(単位：百万円,%)

	23年3月末		23年6月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	21,747	72.3	21,371	72.3	▲375
現金及び預金	9,800	32.6	8,673	29.3	▲1,126
売掛金	10,986	36.5	11,515	39.0	529
固定資産	8,344	27.7	8,184	27.7	▲160
有形固定資産	4,660	15.5	4,682	15.8	21
無形固定資産	1,514	5.0	1,467	5.0	▲46
投資その他の資産	2,169	7.2	2,034	6.9	▲134
資産合計	30,092	100.0	29,556	100.0	▲536
流動負債	12,187	40.5	11,946	40.4	▲240
未払費用	6,119	20.3	6,504	22.0	384
未払法人税等	555	1.8	81	0.3	▲473
賞与引当金	1,395	4.6	772	2.6	▲623
固定負債	3,097	10.3	3,022	10.2	▲74
長期借入金	2,019	6.7	1,896	6.4	▲122
負債合計	15,284	50.8	14,969	50.6	▲315
株主資本	14,563	48.4	14,336	48.5	▲227
非支配株主持分	239	0.8	245	0.8	5
純資産合計	14,807	49.2	14,586	49.4	▲220
負債純資産合計	30,092	100.0	29,556	100.0	▲536

Point

①稼働人数拡大による増加

製造系人材サービスの稼働人数拡大他により、流動資産の「売掛金」及び流動負債の「未払費用」が増加しました。

②納税

5月末の法人税等他の納税により、流動負債の「未払法人税等」が減少しました。

③賞与支給

6月の夏季賞与支給により、流動負債の「賞与引当金」が減少しました。

④配当金

6月の配当金支払により、株主資本が減少しました。

⑤全体

上記の結果、前期末比で資産合計が1.8%減少、負債合計が2.1%減少、純資産合計が1.5%減少となり、自己資本比率48.5%となりました。



働きものを、幸せものに。

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

〈IRに関するお問い合わせ先〉

日総工産株式会社 IR部

電話 045-777-7630

E-mail ir@nisso-ir.com

URL <https://www.nisso.co.jp/>